

NEWS RELEASE

東京の地場に発する国際芸術祭「東京ビエンナーレ 2023」参加企画「セントラルイースト東京 2023」において、「TOKYO BENCH PROJECT」が実行する取り組みに参画し、「FANDALINE(ファンダライン)」のベンチを展示

フクビ化学工業株式会社（福井県福井市 代表取締役社長 八木誠一郎）は、東京の地場に発する国際芸術祭「東京ビエンナーレ 2023」（東京都千代田区、文京区、台東区、中央区が会場）の会期中、屋外家具ブランドシリーズ「ファンダライン」のベンチを馬喰町の建物内外で展示します。

「日常のまち、まちの1階に人が居る光景をつくる」をテーマに活動を展開する株式会社グランドレベルの「TOKYO BENCH PROJECT」は、ベンチを置くことで、エリア一体の回遊性と日常的な賑わいを高め、人々の消費行動や健康度、そしてコミュニティの醸成を押し上げるものです。フクビ化学工業株式会社は、東京の地場に発する国際芸術祭「東京ビエンナーレ 2023」に参画している「セントラルイースト東京 2023」の参加アーティストである株式会社グランドレベルの「TOKYO BENCH PROJECT」に協力し、2023年10月23日にベンチ9台を設置しました。このベンチは、フクビ化学工業株式会社と株式会社グランドレベルのコラボレーションブランド「ファンダライン」の軸商品となるベンチ（商品名：メランダベンチ、ルシアンベンチ）です。このベンチには、天然素材である木材の良さとプラスチックの耐久性といった長所を併せ持ったフクビ化学工業株式会社の再生木材「プラスッド」が使用されています。今回、エトワール海渡リビング館とエトワール海渡ショールーム館の建物内外に6台のベンチと、NH2 Bldg.の建物前にベンチ3台を2023年10月23日から11月5日まで設置し、デザインと日常が混ざり合う光景を発信します。



※東京ビエンナーレ 2023 <https://tokyobiennale.jp/>

※TOKYO BENCH PROJECT <https://japanbench.jp/index.html>

【このリリースに関するお問い合わせ先】

フクビ化学工業株式会社 事業開発本部 まちづくり事業推進室 TEL：03-5742-6321 MAIL：gksgs@fukuvi.co.jp